

(4) 一日の流れ (晴天時)

時間	☆ 予想される 幼児 の 生活	★ 保育者 の 援助 と 留意 点
9 : 05	<p>☆ 登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつをする。 ・ 靴を履き替える。 ・ 防寒着を片付ける。 <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シールをはる。 ・ 連絡帳を出す。 ・ タオルを掛ける。 ・ ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体を動かして遊ぶ。 ・ つくって遊ぶ。 ・ 砂や水を使って遊ぶ。 ・ ごっこ遊びをする。 ・ 自然と触れ合う。 ・ 絵本を見る。 <p>など</p>	<p>★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。</p> <p>★ 保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、あいさつをする気持ちよさを共に味わい、楽しく一日が始まるようにしたい。</p> <p>★ 登園時の活動を自分でしようとする姿を見守り、必要に応じて言葉を掛けていきたい。</p> <div data-bbox="537 159 1075 271"> <p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、あいさつをする気持ちよさを共に味わい、楽しく一日が始まるようにしたい。 ★ 登園時の活動を自分でしようとする姿を見守り、必要に応じて言葉を掛けていきたい。 </div> <div data-bbox="537 303 1075 686"> <p>【つくって遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 空き箱やロールペーパー芯、牛乳パック、ストローなどを組み合わせて、自分のつくりたいものをつくる。 ☆ つくったものを使って、友だちや先生と一緒に遊ぶ。 ☆ 折り紙で凧を折る。 ☆ 粘土遊びをする。 ★ つくりたいものをつくることのできるように必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ つくりたいもののイメージを聞き、手伝ったり、出来上がったものの使い方を聞いたりして保育者も一緒に遊びを楽しむ。 ★ 「自分でやってみよう」という姿を見守り、励ましたり、必要に応じて手伝ったりする。 ★ はさみやセロハンテープなどの安全な使い方について、遊ぶ様子を見守りながら、必要に応じて言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="537 702 1075 845"> <p>【絵本を見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 好きな絵本を選び、自分で絵や写真を見たり、先生に読んでもらったりする。 ★ 季節に合った絵本を用意しておき、いつでも見ることができるようにする。 </div> <div data-bbox="537 861 1433 1149"> <p>【砂や水を使って遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 砂に水を加えながら、カレーやケーキなど自分がつくりたいものをつくる。 ☆ 型抜きを使って、ハンバーグやおにぎりをつくる。 ☆ つくったものを机に並べ、保育者や友だちに振舞う。 ☆ 「貸して」「仲間に入れて」など遊びに必要な言葉を使って遊ぶ。 ★ 砂と水が混ざる感触を十分に楽しみながら、様々なものをつくったり、見立てたりする楽しさを保育者も一緒に味わいたい。 ★ つくりたいものをつくって楽しむ姿に共感しながら保育者も客や仲間になって遊びにこわり、場を整えたり、必要な道具をそろえたりして遊びを盛り上げたい。 ★ 道具の取り合いなどで気持ちがぶつかる場面では、両者の話を聞き、交替で使ったり、順番を待ったりすることができるように援助する。 </div> <div data-bbox="537 1197 1075 1276"> <p>【片付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 自分で遊んだ後の片付けを進んでやろうとする姿を認め、保育者も一緒に取り組みたい。 ★ 片付けた後、きれいになった気持ちよさを感じることができるような言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="537 1292 1075 1452"> <p>【降園時の活動をする 降園する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 手洗い・うがいをしたり、防寒着を着たりなどの降園準備を自分でできるように励ましたり、手伝ったりする。 ★ ゲームをしたり、歌を歌ったりしてみんなで楽しく過ごせるようにする。 ★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を読んだりして、季節感を味わうことができるようにする。 ★ 楽しんで、自分の思いを話したり、友だちの話を聞いたりすることができる雰囲気をつくる。 ★ 今日の遊びの様子を話題にしたり、次週の予定について話したりしながら、次週も期待をもって登園できるようにしたい。 </div> <div data-bbox="1097 271 1590 845"> <p>【環境構成】</p> <p>ア ガムテープ、モール、花紙、塗り絵、ストロー、カップ、お面のわっか など</p> <p>イ 空き箱、牛乳パック、ソフト積み木 など</p> <p>ウ 絵本、ぬいぐるみ、ままご道具、エプロン など</p> <p>エ ラジカセ、カセットテープ、ダンプリン、カスタード、すず、バズル など</p> <p>オ 水槽 (金魚、二十日大根、クワ、スコップ、バケツ、皿、スプーン など)</p> <p>キ 砂場道具 (洗面器、スコップ、バケツ、皿、スプーン など)</p> </div> <div data-bbox="1590 271 2152 638"> <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ ぶらんこや滑り台、木製遊具など、固定遊具を使って遊ぶ。 ☆ 園庭を走って遊ぶ。 ☆ 先生と一緒にかくれんぼやかごめかごめをする。 ★ 保育者も一緒に遊び、体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさに共感する。 ★ 遊具の安全な使い方など、必要に応じて話をしていく。 ★ 子どもの「見てほしい」という思いを大切に、できるようになったことを共に喜び合いたい。 ★ 遊ぶ中でルールを確認をし、みんなで一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにする。 ★ 衣服の調節や、手洗い・うがいを進んでする姿を見守り、自分でもその大切さを感じられるような言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="1590 638 2152 925"> <p>【ごっこ遊びをする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ アニメの登場人物や家族、レストランの人など、自分のなりたい役になりきって遊ぶ。 ☆ エプロンなど遊びに使うものを身につけて遊ぶ。 ☆ 年長児のお店屋さんごっこや年中児のサーカスの客になって遊ぶ。 ★ 遊びに必要なものを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 一人一人のイメージを大切に、子どもたちのなりきって遊ぶ姿に共感しながら、保育者も客になったり、家族になったりして遊びにこわり。 </div> <div data-bbox="1590 925 2152 1165"> <p>【自然と触れ合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 風や水の冷たさ、吐く息の白さ、日なたの暖かさに気付く。 ☆ 二十日大根やクワカサの様子を見たり、水をあげたりする。 ☆ ウサギやニワトリなどを見たり、餌をあげたりする。 ★ 遊ぶ中で、吐く息の白さや日なたの暖かさに気付くことができるような言葉掛けを行い、冬ならではの自然の不思議と一緒に味わうようにする。 ★ 保育者も一緒に動物に餌をあげながら、動物への親しみをもてるような言葉掛けをする。 </div>

(4) 一日の流れ (雨天時)

時間	☆ 予想される 幼児 の 生活	★ 保育者 の 援助 と 留意 点
9 : 05	<p>☆ 登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつをする。 ・ 傘やレインコート、防寒着を片付ける。 ・ 靴を履き替える。 <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シールをはる。 ・ 連絡帳を出す。 ・ タオルを掛ける。 ・ ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ つくって遊ぶ。 ・ ごっこ遊びをする。 ・ 自然と触れ合う。 ・ 体を動かして遊ぶ。 ・ 絵本を見る。 	<div data-bbox="571 167 817 199" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、あいさつをする気持ちよさを共に味わい、楽しく一日が始まるようにしたい。 ★ 登園時の活動を自分でしようとする姿を見守り、必要に応じて言葉を掛けていきたい。 </div> <div data-bbox="750 319 884 343" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【つくって遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 空き箱やロールペーパー芯、牛乳パック、ストローなどを組み合わせて、自分のつくりたいものをつくる。 ☆ つくったものを使って、友だちや先生と一緒に遊ぶ。 ☆ 折り紙で凧を折る。 ☆ 粘土遊びをする。 ☆ 花紙で色水をつくる。 ☆ 積み木で家や温泉をつくる。 ★ つくりたいものをつくることができるように必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ つくりたいもののイメージを開き、手伝ったり、出来上がったものの使い方を聞いたりして保育者も一緒に遊びを楽しむ。 ★ 「自分でやってみよう」という姿を見守り、励ましたり、必要に応じて手伝ったりする。 ★ はさみやセロハンテープ、積み木などの安全な使い方については、遊ぶ様子を見守りながら、必要に応じて言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="728 813 840 837" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【絵本を見る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 好きな絵本を選び、自分で絵や写真を見たり、先生に読んでもらったりする。 ★ 季節に合った絵本を用意しておき、いつでも見ることができるようになる。 </div> <div data-bbox="1243 877 1400 901" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【自然と触れ合う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 雨が降るの様子を見たり、雨粒をカップや袋に集めたりする。 ☆ 風や水の冷たさ、吐く息の白さに気付く。 ☆ 二十日大根やクロッカスの様子を見たり、水をあげたりする。 ★ 保育者も一緒に、雨が降る様子を見たり、雨粒を集めたりして、雨の日ならではの遊びを楽しみたい。子どもたちがつがやく言葉を共感的に受け止めたい。 ★ 風や水の冷たさ、吐く息の白さに気付くことができるような言葉掛けをする。 ★ 二十日大根やクロッカスの様子と一緒に見て、成長に気付くことができるような言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="1780 303 1960 327" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 音楽に合わせて体を動かしたり、楽器をならしたりする。 ☆ 跳び箱の上からジャンプしたり、マットの上を転がったり、先生と相撲をしたりする。 ☆ かごめかごめをする。 ★ 室内でも体を動かして遊ぶことができるように場を確保する。出入りが多く、子どもたちの動きが混雑するので、子どもの動きに目を配り、安全に過ごせるようにする。 ★ ラジカセやカセットテープを準備しておき、音楽に合わせて体を動かして遊ぶ様子を見守ったり、保育者も仲間に入ったりして楽しむ。 ★ 自分ができるようになったことを保育者に見せようとする姿を共感的に受け止め、共に喜びたい。また、必要に応じて安全な用具の使い方についても話をしていく。 ★ 衣服の調節や、手洗い・うがいを進んでする姿を見守り、自分でもその大切さを感じられるような言葉掛けをする。 </div> <div data-bbox="1780 750 1960 774" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【ごっこ遊びをする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ アニメの登場人物や家族、レストランの人など自分のやりたい役になりきって遊ぶ。 ☆ エプロンなど遊びに使うものを身につけて遊ぶ。 ☆ 年長児のお店屋さんごっこや年中児のサーカスの客になって遊ぶ。 ★ 遊びに必要なものを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 一人一人のイメージを大切に、子どもたちのなりきって遊ぶ姿に共感しながら、保育者も客になったり家族になったりして遊びに加わる。 ★ 保育者も一緒に年長児のお店屋さんごっこや年中児のサーカスの客となり楽しみたい。必要に応じて、「これください」「ありがとう」などの言葉も教えていきたい。 </div> <div data-bbox="1097 279 1579 845" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">【環境構成】</p> </div>
10 : 10	<p>☆ 片付ける。</p>	<p>【片付ける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 自分で遊んだ後の片付けを進んでやろうとする姿を認め、保育者も一緒に取り組みたい。 ★ 片付けた後、きれいになった気持ちよさを感じることができるような言葉掛けをする。
10 : 30	<p>☆ 降園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌を歌う。 ・ (雪のペンキやさん など) ・ 絵本を見る。 ・ 先生や友だちと一日を振り返る。 ・ 次週の予定を聞く。 	<p>【降園時の活動をする 降園する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 手洗い・うがいをしたり、防寒着を着たりするなどの降園準備を自分でできるように励ましたり、手伝ったりする。 ★ ゲームをしたり、歌を歌ったりして、みんなで楽しく過ごせるようにする。 ★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を読んだりして、季節感を味わうことができるようにする。 ★ 楽しんで、自分の思いを話したり、友だちの話の話を聞いたりすることができる雰囲気をつくる。 ★ 今日の遊びの様子を話題にしたり、次週の予定について話したりしながら、次週も期待をもって登園できるようにしたい。
11 : 00	<p>☆ 降園する。</p>	